

# 2019年3月期 決算補足資料

2019年5月13日  
日本ケミファ株式会社  
東証1部(4539)

## Contents

連結損益計算書概要	1
医療用医薬品概況(連結)①	2
医療用医薬品 主要品目の状況	
ジェネリック医薬品事業	
医療用医薬品概況(連結)②	3
ジェネリック医薬品 発売年度別売上	
医療用医薬品 薬効別売上構成比	
財務状況の概略(連結)①	4
貸借対照表概要	
1株あたり情報	
財務状況の概略(連結)②	5
キャッシュ・フロー計算書	
設備投資等	
2020年3月期 連結業績予想①	6
連結損益計算書概要	
2020年3月期 連結業績予想②	7
医療用医薬品 主要品目	
ジェネリック医薬品事業	
2020年3月期 連結業績予想③	8
1株あたり情報	
設備投資等	

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は予想数値と異なる結果となる可能性があります。



# 連結損益計算書概要

※1 返品調整引当金等の影響を含めております。

※2 2019年5月7日修正

## ■連結損益計算書概要

(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期				
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	通期予想 <sup>※2</sup>	進捗率
売上高	35,331	100%	34,182	100%	△ 3.3%	34,200	99.9%
医薬品事業	34,279	97.0%	32,682	95.6%	△ 4.7%	—	—
その他	1,051	3.0%	1,500	4.4%	+42.7%	—	—
売上原価 <sup>※1</sup>	19,535	55.3%	19,654	57.5%	+0.6%	—	—
販管費	13,947	39.5%	13,063	38.2%	△ 6.3%	—	—
内、研究開発費	2,280	6.5%	2,066	6.0%	△ 9.4%	2,100	98.4%
営業利益	1,848	5.2%	1,464	4.3%	△ 20.8%	1,460	100.3%
経常利益	1,696	4.8%	1,512	4.4%	△ 10.8%	1,510	100.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,160	3.3%	881	2.6%	△ 24.1%	880	100.1%

## Highlights

### 売上高

ジェネリック医薬品については、グループで販売チャネルの多様化を進めることなどで売上の増収を図っているものの、昨年4月に実施された薬価改定の影響に加えて、ジェネリック医薬品への置換率の高まりを背景に既存品目の数量の伸びが鈍化していることから、前年同期比△6.2%の減収となりました。主力品については、薬価改定やジェネリック医薬品への置換による影響を受けており、2月に発売を開始した新薬と合わせ、ほぼ想定どおりの同△23.5%の減収となり、医療用医薬品の売上高は29,798百万円(同△7.3%減収)、医薬品事業全体の売上高は32,682百万円(同△4.7%減収)となりました。以上の結果、その他セグメントを含めた連結売上高は前年同期比△3.3%減収の34,182百万円となりました。

### 営業利益

薬価改定による単価引き下げや主力品の売上減の影響から、原価率が前年同期比+2.2ポイント上昇した一方で、ジェネリック医薬品および新薬開発にかかる開発費の効率的使用や経常的な経費の削減に努めたことなどから、販管費率は38.2%と同△1.3ポイント低下しました。以上の結果、営業利益は1,464百万円(前年同期比△20.8%減益)となっております。

# 医療用医薬品概況(連結)①

※1 当社グループで製造販売承認を有する品目の他メーカー向け売上  
 ※2 他メーカーからの受託製造による売上  
 ※3 2018年10月31日修正

## ■医療用医薬品 主要品目の状況

(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期				
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	通期予想 <sup>※3</sup>	進捗率
<b>医療用医薬品</b>	<b>32,153</b>	<b>100.0%</b>	<b>29,798</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 7.3%</b>	<b>30,470</b>	<b>97.8%</b>
ジェネリック医薬品(荷離)	30,115	93.7%	28,238	94.8%	△ 6.2%	28,900	97.7%
内、自社販売	29,174		27,156		△ 6.9%	28,000	97.0%
内、導出 <sup>※1</sup> ・輸出	941		1,082		+15.0%	900	120.3%
アムロジピン	2,940		2,890		△ 1.7%	2,850	101.4%
ランソプラゾール	2,163		1,629		△ 24.7%	1,850	88.1%
ドネペジル	1,557		1,187		△ 23.7%	1,250	95.0%
ラベプラゾール	1,558		1,370		△ 12.1%	1,350	101.5%
リマプロストアルファデクス	1,427		1,197		△ 16.2%	1,250	95.8%
その他	20,467		19,963		△ 2.5%	20,350	98.1%
<b>主力品および新薬</b>	<b>2,038</b>	<b>6.3%</b>	<b>1,560</b>	<b>5.2%</b>	<b>△ 23.5%</b>	<b>1,570</b>	<b>99.4%</b>
ウラリット	1,225		983		△ 19.8%	990	99.3%
その他	812		577		△ 29.0%	580	99.5%

## ■ジェネリック医薬品事業

(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期				
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	通期予想 <sup>※3</sup>	進捗率
<b>ジェネリック医薬品事業</b>	<b>31,100</b>	<b>100.0%</b>	<b>29,244</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 6.0%</b>	<b>30,100</b>	<b>97.2%</b>
ジェネリック医薬品(荷離)	30,115	96.8%	28,238	96.6%	△ 6.2%	28,900	97.7%
受託 <sup>※2</sup>	985	3.2%	1,005	3.4%	+2.1%	1,200	83.8%

## 医療用医薬品概況(連結) ②

### ■ジェネリック医薬品 発売年度別売上

(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減率
2012年3月期以前発売品目	21,405	71.1%	18,626	66.0%	△ 13.0%
2013年3月期発売品目	1,404	4.7%	1,254	4.4%	△ 10.7%
2014年3月期発売品目	3,127	10.4%	3,044	10.8%	△ 2.7%
2015年3月期発売品目	1,937	6.4%	1,802	6.4%	△ 7.0%
2016年3月期発売品目	1,222	4.1%	1,161	4.1%	△ 5.0%
2017年3月期発売品目	459	1.5%	595	2.1%	+29.7%
2018年3月期発売品目	558	1.9%	1,362	4.8%	+144.0%
2019年3月期発売品目	—	—	392	1.4%	—
合計	30,115	100.0%	28,238	100.0%	△ 6.2%

### ■医療用医薬品 薬効別売上構成比

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績
循環器官用薬および呼吸器官用薬	32.0%	33.0%
消化器官用薬	18.3%	17.1%
代謝性医薬品	16.5%	16.0%
神経系および感覚器官用薬	9.1%	8.4%
病原生物用薬	6.2%	5.1%
腫瘍用薬	3.4%	3.3%
その他の医薬品	14.5%	17.1%

# 財務状況の概略(連結)①

## ■貸借対照表概要

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	3月末 <sup>※1</sup>	3月末	増減
<b>総資産</b>	<b>46,698</b>	<b>46,926</b>	<b>+227</b>
ROA(総資産経常利益率)	3.6%	3.2%	△ 0.4P
<b>純資産</b>	<b>17,487</b>	<b>17,863</b>	<b>+375</b>
自己資本	17,474	17,843	+369
自己資本比率	37.4%	38.0%	+0.6P
ROE(自己資本当期純利益率)	6.7%	5.0%	△ 1.7P
<b>流動資産</b>	<b>27,771</b>	<b>28,668</b>	<b>+897</b>
<b>流動負債</b>	<b>14,914</b>	<b>13,825</b>	<b>△ 1,088</b>
流動比率(倍)	1.86	2.07	+0.21P

※1 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る財政状態について当該会計基準等を遡って適用した後の数字となっております。

## Highlights

### 2019年3月期 配当予想の変更について

2019年3月期の配当は、当初予想では1株当たり75.0円としておりましたが、研究開発費および経費の効率化推進により利益額が予想を上回る結果となったこと、並びに、株主還元の観点から、2018年3月期と同額の100.0円に増配(配当性向40.8%)を予定させていただきます。

## ■1株あたり情報

(円)

	2018年3月期	2019年3月期		
	通期	金額	前年同期増減	通期予想
1株あたり四半期(当期)純利益	315.28	245.11	△ 70.17	139.06
	3月末	3月末		通期予想
1株あたり純資産	4,859.86	4,963.24	103.38	—
1株あたり配当金	100.00	100.00	—	75.00
(参考)連結配当性向	31.7%	40.8%	—	53.9%

## 財務状況の概略(連結)②

### ■キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,188	2,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,606	△ 960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,741	110
現金及び現金同等物の当期末残高	7,890	9,254
フリー・キャッシュ・フロー	1,582	1,235

### ■設備投資等

(百万円)

	2018年3月期 通期	2019年3月期			
		金額	増減率	通期予想	進捗率
設備投資額	1,645	784	△ 52.3%	950	82.6%
減価償却費	1,192	1,345	+12.8%	1,350	99.7%

# 2020年3月期 連結業績予想①

## ■連結損益計算書概要

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期(予想)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	34,182	100.0%	34,200	100.0%	+0.1%
医薬品事業	32,682	95.6%	—	—	—
その他	1,500	4.4%	—	—	—
売上原価※	19,654	57.5%	—	—	—
販管費	13,063	38.2%	—	—	—
内、研究開発費	2,066	6.0%	2,400	7.0%	+16.1%
営業利益	1,464	4.3%	800	2.3%	△ 45.4%
経常利益	1,512	4.4%	700	2.0%	△ 53.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	881	2.6%	500	1.5%	△ 43.3%

※ 返品調整引当金等などの影響を差し引いております。

## Highlights

### 業績予想

2020年3月期は10月に薬価改定を控えているものの、主に近年発売のジェネリック医薬品および前年度に導入した新薬の増収効果により連結売上高は2019年3月期並みの34,200百万円と予想しております。一方、利益面につきましては、薬価改定に伴う粗利の低下に加え、研究開発費および導入新薬のプロモーション費用など戦略的費用の増加により、営業利益は800百万円(前年同期比△45.4%減益)、当期純利益は500百万円(同△43.3%減益)となる見通しです。

## 2020年3月期 連結業績予想②

### ■医療用医薬品 主要品目

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期(予想)	
	金額		金額	増減率
<b>医療用医薬品</b>	<b>29,798</b>		<b>29,550</b>	<b>△ 0.8%</b>
ジェネリック医薬品(荷離)	28,238		28,050	△ 0.7%
内、自社販売	27,156		27,130	△ 0.1%
内、導出・輸出	1,082		920	△ 15.0%
アムロジピン	2,890		2,770	△ 4.2%
ランソプラゾール	1,629		1,220	△ 25.1%
ドネペジル	1,187		1,140	△ 4.0%
ラベプラゾール	1,370		1,400	+2.1%
リマプロスト	1,197		1,170	△ 2.3%
その他	19,963		20,350	+1.9%
<b>主力品および新薬</b>	<b>1,560</b>		<b>1,500</b>	<b>△ 3.9%</b>
ウラリット	983		850	△ 13.5%
その他	577		650	+12.6%

### ■ジェネリック医薬品事業

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期(予想)	
	金額		金額	増減率
<b>ジェネリック医薬品事業</b>	<b>29,244</b>		<b>28,900</b>	<b>△ 1.2%</b>
ジェネリック医薬品(荷離)	28,238		28,050	△ 0.7%
受託	1,005		850	△ 15.5%



## 2020年3月期 連結業績予想③

### ■1株あたり情報

(円)

	2019年3月期	2020年3月期(予想)	
			増減率
1株あたり当期純利益	245.11	139.07	△ 43.3%
1株あたり純資産	4,963.24	—	—
1株あたり配当金	100.00	75.00	—
連結配当性向	40.8%	53.9%	—

### ■設備投資等

(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期(予想)	
			増減
設備投資額	784	950	+165
減価償却費	1,345	1,400	+54

### Highlights

#### 配当予想

前述のとおり、2020年3月期の業績については戦略的な先行投資増加などを背景に減益を予想していますが、戦略的投資資金を確保しつつ、株主還元維持を図る方針のもと、配当については1株当たり75.0円(配当性向53.9%)を見込んでおります。